



上手な転居チェックリスト

物件が見つかったらいいよ引越し！でも、必要な手続きがたくさんあり過ぎて、何から手をつければいいのか？ そんな時はこのチェックリストを参考にしてください。上手なお引越しをサポートします。

1ヶ月前

引越し1ヶ月前の準備は、退去の連絡や引越し業者の選択など、時間がかかることから始めましょう。

- 解約の通知** 転居が決まったら、早めに大家さんへ通知しましょう。通知後、1ヶ月分の家賃が発生するのが一般的です。
- 引越し業者選び** いくつかの業者に見積りをとり、早めに商談するのが賢い選び方です。
- 粗大ゴミの手配** 役所の清掃担当部に連絡しておきましょう。
- 電話の移転連絡** 局番なしの「116」に電話をしてください。
- 荷造り道具の用意** 軍手、ガムテープ、段ボール等を用意。段ボールは引越し業者からサービスしてもらうか、スーパーなどからもらいましょう。
- あいさつ状の準備** パソコンやワープロの文例を使ってプリントするか、印刷屋さんに注文しておきましょう。(2週間くらいかかります)
- 転校手続き** 在籍校から各証明書をもってください。転入する学校へもあらかじめ連絡を入れておくとうれしいですよ。
- 荷造りリスト作成** 当日まで使う物や、新居の部屋ごとに使う物などを整理して、リスト表を作っておくとうれしいですよ。
- 清掃の開始** 台所・換気扇・浴室等汚れの落ちにくい所から始めましょう。「立つ鳥跡を濁さず」の格言もあります。



1週間前

引越し日1週間前になったら、大まかな荷造りや役所の手続きなど、生活ベースの切り替えの準備をしましょう。

- 荷造り開始** ふだん使わないものから段ボール箱に詰めましょう。箱の外に、通し番号と中身を書いておくとうれしいですよ。
- 郵便物の転送手配** 郵便局へ専用用紙を提出してください。1年間、郵便物を引越し先へ転送してくれます。
- 転出手続き** 役所で転出の旨を伝え、「転出届」「印鑑登録」「国民健康保険」等の転出証明書を受け取ります。
- 電気・ガス・水道** それぞれに現住所と新住所の営業所へ問い合わせ、ガスは閉栓立会い日の約束もおきましょう。
- 新聞の手配** 取扱っている専売所へ連絡してください。移転先での購読はフリーダイヤルで申し込みます。



前日・当日

引越し前日・当日になったら、ご近所へのご挨拶や積荷のチェックなど実際の引越しに関わることをやりましょう。

- 近所へごあいさつ** 引越し作業でご迷惑をかけるお詫びもかねて、日頃お世話になった方々にごあいさつをおきましょう。
- 冷蔵庫の霜取り** 引越し際に電源を抜くと運送中に水が漏れるので前日に行いましょう。
- 暖房器具の手入れ** 石油ストーブ、ファンヒーターなどはタンクの灯油を抜き、空にしておきましょう。
- 電気・ガス・水道閉栓** 各業者の閉栓に立会い、料金の清算をしてください。領収証は紛失しないようにしてください。
- 積み忘れのチェック** 出発前に積み忘れがないか、もう一度、部屋や玄関などをよく確認してください。
- 新居の近所へごあいさつ** 長いおつきあいになるご近所へごあいさつをいたしましょう。最初の印象が大事です。
- 電気の使用開始** プレーカーをONにし、使用開始のハガキを投函しましょう。
- ガスの使用開始** 閉栓には本人の立会いが必要ですので、事前に日時の打合わせをおきましょう。
- 水道の使用開始** 最寄りの水道局へ使用開始の連絡をください。地域により閉栓されている場合もあります。
- 新居のチェック** 入居前からあるキズや汚れなどを見つけたら、大家さんかセンチュリー21にすぐ連絡してください。



入居後

入居後は、住所変更の手続きや転居のお知らせなどの新生活を始める準備を整えましょう。

- 転入手続き** 前の役所で受け取った転出証明書を14日以内に提出してください。
- 新電話番号を通知** 新しい電話番号が決まったらセンチュリー21にお知らせください。用意したあいさつ状に新しい電話番号を記入して、ポストへ投函しましょう。
- あいさつ状を送る** 最寄りの警察署へ免許証と住民票を持参し、15日以内に手続きをください。
- 金融機関への住所変更** 「銀行預金」「郵便貯金」「保険」「各種カード」等、それぞれに手続きをしましょう。

